





第386号 **公益社団法人
徳島県環境技術センター**

発行 徳島市津田海岸町2-33
電話 (088) 636-1234(代)
発行責任者 大坂 利弘
編集者 原岡 艶甲

理事候補者決まる 地区選考会で推薦

県環境技術センターは、4月4日の美馬地区を皮切りに、県下8地区で地区報告会及び役員選考会を開催した。

地区報告会には、松原会長、原岡専務理事、川人常任理事3人が各地区に出向き、3月の理事会で決定した、24年度の事業計画及び収支予算の報告及び4月1日からスタートした、「標準契約書」の取扱いについて、マニュアルを参考に、川人常任理事が、問い合わせや間違いが多い項目を重点的に説明した。

また、5月の社員総会に現理事・監事全員が任期満了となり、2年の任期を終えることから、地区報告会のあと、引き続いて役員選考会を開き、社員総会において、提案する理事候補者及び各委員会の委員を推薦いただいた。

なお、推薦された、理事候補者は、5月11日に開催の理事会で承認を得た後、社員総会に諮り、承認を得て新理事として就任する。

また、各委員については、5月11日の理事会で承認を得た後、総会で報告後に会長が各委員を委嘱する。なお、地区から推薦された理事候補者及び委員は次の

とおりである。

なお、メーカー会員からはハウステックの加統叙男氏（部会長）が推薦されている。

1. 理事候補者

地区	推薦日	理事候補者	区分
美馬	4月4日	藤田 芳男	施工
三好	4月6日	岡崎 光二	管理 (新)
徳島	4月10日	中筋 章聡	施工 (新)
		井内 幸一	清掃
		田村 茂人	管理
小松島	4月18日	庄野 清	施工
鳴門	4月20日	吉村 正	施工
阿南	4月23日	大坂 利弘	施工
		吉岡 誠	管理 (新)
メーカー会員		加統 叙男	メーカー (新)

2. 各委員候補者

地区	施工技術	管理清掃	環境広報
徳島	高尾 重良	神戸 克佳	美馬 秀夫
		中川 幸彦	中川 弘
鳴門	田中 幸夫	真貝 浩司	山田 実
小松島	庄野 章夫	吉本 公一	森本 廣
阿南	四宮 勢一	田中 勝	森 玄德
阿北	寺井 孝治	関口 勲	松島 清
美馬	岩井 治	岩本 英司	和田 敏行
三好	田原 健次	岡崎 光二	大森 彦人
海部	木本 敬道	坂本 裕章	乃一 吉男
メーカー	田中 幸典		



徳島地区



阿南地区



鳴門地区

(株)とくしま建築住宅センターからのお知らせ

皆様方のご支援を賜り業務を進めて参りましたが、このたび諸般の状況を考慮し、確認検査の業務区域を拡大いたしました。今後とも、引き続きよろしく申し上げます。

業務区域 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町及び上板町の全域
 ※追加した区域 吉野川市、阿波市、板野町、上板町の全域
 業務開始年月日 平成24年6月1日

〒771-0134 徳島市川内町平石住吉209番地5
 (株)徳島健康科学総合センター3階
 TEL 088-665-6577 FAX 088-665-6618

全浄連四国支部総会開催 災害協定案など審議

4月12日(木)午後3時より、徳島市沖浜町の渭水苑において、平成24年度全浄連四国支部総会が開催された。総会には四国5団体から20名が出席した。

まず、司会者が開会の宣言をしたあと、出席者全員が、先日亡くなられた当センターの元会長、寒川氏のご冥福を祈り、1分間の黙祷を捧げた。

その後、松原支部長が、「輪番制による支部長を2年間お受けし務めたが、近畿支部との災害協定などがそのままになっている。次の当番県の山条香川県会長へ引き継ぐのでよろしくお願いします。」と開会挨拶を行ったあと、議事に入った。



全浄連四国支部総会

議案1 平成23年度事業報告及び収支決算報告

議長の指名により事務局が、資料を元に説明した。松原議長が議案1の事業報告及び収支決算についてその賛否を総会に諮ったところ満場異議なく承認決定した。

議案2 平成24年度事業計画及び収支予算案について

議長の指名により、事務局が資料を元に説明した。議長が、議案2につき総会に諮った結果、満場異議なく承認可決した。

議案3 役員改選について

議長が役員改選について、慣例で輪番制となっていることを説明し、資料の役員候補者案につき、議場に諮った結果、次のとおり原案通り満場異議なく新役員が決定した。

新役員

支部長	香川県会長
副支部長	愛媛県会長
監事	高知県会長
監事	徳島県会長

また、関連する全浄連の各委員も原案通り承認された。

第4号議案 規程の一部変更について

議長の指名により、事務局から変更案を説明、議場に諮った結果、満場一致で承認された。

第5号議案 その他について

①災害時の支援協定書(案)について

原岡氏が協定書案を読み上げ、議長が議場に諮ったが、各県から様々な意見が出されたため、各県の意見を参考にし、再度、審議することとした。

最後に、徳島県で開催が予定されている浄化槽管理士講習・技術管理者講習会の案内をし、閉会した。



全浄連四国支部の総会に引き続き、「浄化槽法指定検査機関四国地区協議会」の総会が開催された。

松原協議会会長の進行で、①平成23年度事業報告及び決算報告、②平成24年度事業計画及び収支予算案が承認可決した。

事業計画では、四国各県を一巡した実務者研究会は、廃止され、本年度は、他ブロック(九州地区)に働きかけ、法定検査についての情報交換(ブロックでの研修会に参加等)の実施につき承認を得た。

最後に③役員改選については、輪番制により、次のとおり新役員が決定した。

会長	香川県検査機関会長
副会長	愛媛県検査機関会長
理事	高知県検査機関理事長
理事	徳島県検査機関会長
監事	香川県において選出

最後に高知県検査機関より、第6回ソフトボール大会の日程及び徳島県で開催される検査員研修会の日程案が次のとおり報告された。

- ・検査員研修会 9月13日～14日(徳島県)
- ・ソフトボール大会が11月の第1又は2週目の土曜日(高知県)。



左から川崎会長(高知県)・本田理事長(高知県検査センター)・松原会長(徳島県)・山条会長(香川県)・寺井会長(愛媛県)

四国経済は緩やかな 持ち直しの動き

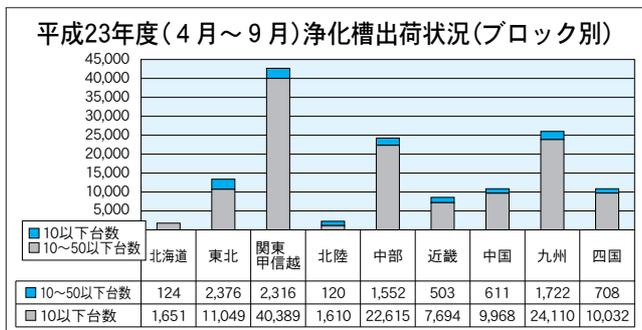
全国浄化槽出荷台数は、昨年並み

4月17日に四国経済産業局が発表した四国地域の経済状況(2月)を見ると、家電販売が前年同期と比べ下回った(24.2%減)ものの、小売販売(2.9%増)、乗用車販売(37.4%増)が前年同期を上回った。

また、新設住宅着工戸数も、前年同期比3.0%増と6ヶ月ぶりに前年を上回ったことから、四国地域の経

図-1 平成23年度(4月~12月)
小型合併浄化槽工場生産出荷台数(ブロック別)

ブロック	5~10人槽		11~50人槽		合計	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
北海道	1,651	97.2%	124	91.9%	1,775	96.8%
東北	11,049	101.8%	2,376	368.9%	13,425	116.8%
関東甲信越	40,389	101.1%	2,316	105.1%	42,705	101.3%
北陸	1,610	82.9%	120	91.6%	1,730	83.4%
中部	22,615	98.1%	1,552	98.7%	24,167	98.2%
近畿	7,694	90.3%	503	91.5%	8,197	90.4%
中国	9,968	93.4%	611	103.6%	10,579	94.0%
九州	24,110	100.0%	1,722	98.6%	25,832	99.9%
四国	10,032	94.5%	708	99.4%	10,740	94.8%
香川県	3,167	97.3%	204	102.0%	3,371	98.4%
徳島県	2,543	91.1%	197	95.6%	2,740	90.0%
愛媛県	2,774	95.5%	194	112.1%	2,968	101.7%
高知県	1,548	93.2%	113	85.0%	1,661	101.0%
合計	129,118	98.3%	10,032	121.1%	139,150	99.6%



済は、緩やかな持ち直しの動きとしている。

浄化槽関係では、(社)浄化槽システム協会が発表した23年度の浄化槽出荷台数は、東日本大震災の仮設住宅向けに東北・関東甲信越を中心に需要が高まったことから11~50人槽の出荷台数が前年に比べ、大きく伸びたため、5~50人槽の浄化槽全体の出荷数は、ほぼ昨年並みとなったが、東北・関東甲信越以外の地域では、落ち込みが目立った。

地域別でみると、10人槽以下の浄化槽では、北陸が前年比82.9%でいちばん落ち込みが大きく、次いで、近畿の90.3%、中国93.4%、四国94.5%、北海道97.2%の順となり、九州は昨年と同数であった。

また、四国地区では、徳島県の落ち込みがいちばん大きく、91.1%であった。<図-1参照>

県内住宅 着工件数は 3,351戸で 12%減

県建築指導課が発表した、平成23年度の新築住宅戸数は、3,351戸(昨年度3,751戸)で昨年度比12%減(400戸減)となった。

県内24市町村中増加したのは石井町(60戸増)、那賀町(1戸増)、板野町(18戸増)の3町のみであった。<図-2参照>

図-2 住宅着工件数(前年同期対比)

市町村名	23年度	22年度	増減
徳島市	1,301	1,405	-104
鳴門市	275	303	-28
小松島市	214	230	-16
阿南市	335	429	-94
吉野川市	121	149	-28
阿波市	112	123	-11
美馬市	110	111	-1
三好市	56	61	-5
勝浦町	7	12	-5
上勝町	0	0	0
佐那河内村	1	4	-3
石井町	151	91	60
神山町	2	3	-1
那賀町	15	14	1
牟岐町	1	8	-7
美波町	5	7	-2
海陽町	11	16	-5
松茂町	91	175	-84
北島町	181	189	-8
藍住町	224	241	-17
板野町	58	40	18
上板町	36	48	-12
つるぎ町	11	19	-8
東みよし町	33	73	-40
合計	3,351	3,751	-400

津田六右衛門祭りに参加

第18回六右衛門祭りが、4月1日(日)、徳島市津田海岸町のみどりの広場で盛大に開催され、大勢の家族連れで賑わった。

この六右衛門祭りは、阿波の狸合戦(金長狸と六右衛門狸の狸の大戦争の伝説)の勇将、六右衛門大明神の祠が津田町に祀られていることに因んで、津田町で開催されているものである。

祭りには、津田コミュニティ協議会に所属する団体が、地域活性化の目的で参加し、イベントや出店を行っているが、当センターも、津田海岸町に検査センターを置いていることから、地域の一員として、今年度より、金魚すくいと花苗の販売で協力出店した。



とりわけ金魚すくいは、途中金魚の補充に奔らなければならぬほどの大盛況で、子供たちの歓声が途切れる間がなかった。

なお、この祭りでの収益は、全て津田コミュニティ協議会に寄贈される。

センターでは、この他、地域貢献活動の一環として津田公園のパークアドプト(公園の清掃奉仕作業)等にも取り組んでおり、今後もこのような奉仕活動を積極的に進めていく予定である。

業務及び会計監査実施

県環境技術センターは、4月25日午前10時から平成23年度（7月～3月）の業務監査及び会計監査を実施した。

監査は、松原会長・大坂財務担当理事・原岡専務理事・川人常任理事が眞鍋公認会計士・志摩弁護士両監事に対して、23年度に行った事業報告と、それに伴う収支決算報告について、各資料に基づき説明し、承認された。



水質計量便り

～リオ+20～

2012年6月20日から22日までの3日間、リオ+20が開催されます。さてリオ+20とは？(?!?)

1992年リオデジャネイロで国連の『地球サミット』が開催されました。これは「リオ宣言」などが採択され、気候変動枠組条約や生物多様性条約など現代の地球環境に大きな影響を及ぼしたものでした！(^_^)！

その10年後、2002年にはヨハネスブルグにてヨハネスブルグサミットが開催されました。これはリオ+10と呼ばれています。

つまり、10年毎に持続可能な開発のサミットが開催されるわけですが、ちょうど今年が『地球サミット』から20年目となり、再びリオデジャネイロでリオ+20『国連持続可能な開発会議』が開催されるのです。

はや20年経つのですね…(^_^)；

リオ+20では、次期開催までの10年間の経済・社会・地球環境について検討。これまでの取り組みや成果を総括し、さらに発展させるための方法を考える他、環境に配慮した持続可能な経済成長や、貧困の根絶について各国の提案が取りまとめられるようです。

日本の提案としては震災や原発事故等を背景に、再生エネルギーや震災防止に重点を置いたものになるようです。

しかしながら、経済成長を重視する国々や発展途上国側による、環境負荷低減を重視するグリーン経済に対する警戒感や、環境負荷の低減で「共通だが差異ある責任」の主張もあり、対して環境先進国による「さらなる行動を促す影響力」と強い拘束力の要望など、各国の調整が難航しそうな気配です。

何とか各国の意志統一を図って、一歩前進してもらいたいものですね。

そして皆さんも、マスメディア等によりリオ+20という言葉を知ったら、ああこの話か！と興味を持って頂けたら幸いです。(=^・^=)

by koizumi

職員訃報

当法人職員(検査員) 浦尚史氏(享年48歳)
平成24年5月14日 逝去
故人の御霊に対し、謹んでご冥福をお祈りします。

フットサル優勝の軌跡 奇跡?

3月31日(土)愛媛県東温市にある、ツインドーム通信にて第二回フットサル四国検査機関大会に参加しました。前は3位だったので、戦力(2名)&戦略(菱形)を強化し、行く道中から勝つ気満々で赤のMPVと青い稲妻スイフト!(新車で高速初走行)に男10人衆が乗り込み“大雨と強風”の中、♪ケツメイシ♪を聞きながら出発し、いざ香川戦へ!!

ここでいきなり、景気づけの淵本選手のハット・トリック♪(トリックですけどごまかしではありません)

続く、高知戦も絶対的エースの田中雅貴選手が2ゴールを決め、前回優勝チームの愛媛戦では、奥山選手がボールも触らずに(笑)相手にボールを渡す(これが本当のスルーパス?)も、守護神村田選手の堅実な守りで何とか攻撃をしのぎ、フィールドの貴公子☆山口選手がゴールポストに3回ほどわざと(*^_^*)ボールを当て、相手がホッとしたところでそのスキをつく作戦が功を奏し、無事勝利～♪♪

FW3羽ガラス(黒木・広岡・黒川)も予定通り、ノルマである「3人で1点」を取り(^_^;)、背番号「1」の中西選手と6歳児(ミスターK-Jr★)が見事なビデオクルーを務め、試合の記録を残してくれました。結果、みごと3戦全勝、MVPは田中君、得点王は淵本君と甘～いマスクの男前2人の活躍とチームワークで、監督兼キャプテン(自称!!)のミスターK★の思惑通りの試合運びで幕を閉じました。

この日のために忙しい中、月1回～2回の練習試合を重ねたにもかかわらず試合には参加できなかった他のメンバーや、さらには、センター職員の皆様のご支援☆☆ご協力があったとのことだと感謝しております。

また、今後も職員の健康増進とコミュニケーション拡大のため努力していきたいと考えております。

さあ…↑来年は徳島県主催で第3回が行われます。今までアウェーで全くなかった職員皆様の”キイロイ声援(やや黄ばんでいてもOK)と叱咤激励(やじNG!)で常勝徳島軍団♪(部員13人)をさらに盛り上げつつ、是非ご参加下さいませ☆

随時、部員も募集してますし、お気に入りの選手を見つけて、まずは見学&応援にきてみませんか??

by くらべえ

事務局だより

法定検査のお知らせ

次の日程で法定検査を実施します。

○11条検査

日程：平成24年6月21日～6月27日
地区：藍住町・北島町・石井町・上板町・
神山町・佐那河内村

日程：平成24年6月28日～7月6日
地区：阿南市

○7条検査

日程：平成24年6月18日～6月29日
地区：鳴門市・松茂町・板野町

